

令和5年度 学校教育活動点検アンケート（保護者） 集計結果

港区立六本木中学校

このアンケートは令和5年12月13日（水）から22日（金）にかけて、「がくぷり」にて行われた保護者向けのアンケートです。278名中、106名の方から回答をいただきました。（回収率 38%：昨年比±2%） アンケートへのご協力ありがとうございました。

回答はA～Eの5段階でしたが、集計は肯定的評価（A+B）、否定的評価（C+D）、わからない（E）で集計いたしました。

昨年比 ↗：10%以上上昇 ↑：5%～10%上昇 ↘：10%以上下降 ↓：5%～10%下降
→：-5%～+5%ほぼ変わらず

	質問項目	肯定	否定	わからない
1	学校経営計画、学年経営方針がわかりやすい。（年度当初の保護者会及び学校だより等でお知らせしています。）	90.6 ↑	1.9 ↓	7.5 →
2	学校だより、学年だより、ホームページ、Xなどの情報で学校の様子がよくわかる。	95.3 →	3.8 →	0.9 →
3	電話をかけた時や学校へ訪問した際の教職員の対応が丁寧である。	92.5 ↓	5.6 →	1.9 →
4	教職員はPTAや地域の活動に協力的である。（地域行事は「麻布地区花火大会」、「麻布地区総合防災訓練」が実施されました。PTAはクラスに関係なく委員を募集し、行事ごとに行える方にお手伝いをいただいています。）	84.9 →	2.8 →	12.3 →
5	学習のねらいや内容が明確な授業が行われている。	65.1 ↓	7.5 →	27.4 ↗
6	少人数授業において、生徒が進んで学習する姿が見られる。（少人数授業は全学年において、英語と数学で実施しています。）	61.3 ↓	11.3 →	27.4 →
7	ゲストティーチャーを招いた授業や学習が計画的に行われている。（命の大切さを学ぶ教室、2年はたらくを考えるワークショップ、等において実施しました。）	85.8 →	2.8 →	11.3 →
8	授業では、話の聞き方や正しい姿勢での態度がきちんと指導されている。	58.5 ↓	14.2 ↓	27.3 ↗
9	表情が明るく生き生きと生活している生徒が多い。	85.9 →	6.6 →	7.5 →
10	生徒はあいさつができ、服装など身だしなみも整っている。	86.8 →	4.7 →	8.5 →
11	登下校時には、マナーや学校のきまりを守り通学している。	72.6 →	15.1 →	12.3 →
12	いじめの早期発見・早期解決のために生活アンケートが定期的に行われている。（年に2回のなんでも相談のほか、生活アンケートを毎月実施しています。）	67.9 →	3.8 →	28.3 ↑

13	不登校の予防や学校生活への適応のためにスクールカウンセラーの活用や「なんでも相談」等の相談活動が効果的に行われている。（「なんでも相談」は生徒が希望する先生を選び相談します。年に2回実施しています。）	58.5 →	4.7 ↑	36.8 →
14	進路説明会の行われる時期や内容が適切である。（7月と10月の2回、実施しました。）	82.1 →	5.6 →	12.3 →
15	職業調べ学習等の進路選択に向けた学習や取組が行われている。	72.7 ↓	4.7 →	22.6 ↑
16	道徳授業地区公開講座が周知され、内容が充実している。（今年度は9月に講師を招いて「性の多様性」についてお話していただきました。）	81.1 ↑	3.8 →	15.1 ↓
17	入学式や卒業式などに生徒が規律正しい態度で臨んでいる。	88.7 →	0.9 →	10.4 →
18	部活動では、各自が目標をもって意欲的に取り組んでいる。	77.4 →	8.5 ↑	14.1 →
19	不審者対応、ハイテク犯罪防止等にかかわる取組が行われている。（5月に「不審者対応訓練」（麻布警察）、7月に「生徒向け、保護者向けセーフティ教室」（教育ネット）を実施しました。）	81.1 →	3.8 →	15.1 →
20	玄関や廊下、教室等の清掃がよくなされていて気持ちが良い。	89.6→	4.7→	5.7→
21	給食は、安心・衛生、栄養、おいしさに配慮し、食育に係る話題の提供がある。	78.3→	11.3→	10.4→
22	施設、設備の不備は放置されずに、すぐ改善されている。	66→	3.8→	30.2→
23	「六中タイム」やテスト前の課題を通して、学習の振り返りや家庭学習の習慣化が図られている。	78.3→	15.1→	6.6→
24	タブレットは効果的に利用されている。（課題の提出、授業での活用、及び学校からの連絡事項はタブレットで行っている。）	72.7↓↓	11.3→	16↑↑
25	学校は感染症に関する啓発を行い、感染予防に努めている。	76.4↓	10.4↓	13.2→
26	運動会は、適切に運営されている。	90.6→	1.9→	7.5→
27	合唱発表会は、適切に運営されている。	90.6→	5.7→	3.8→
28	各教科の学習評価は適切に行われている（6月に評価説明をがくぷりにて配信しました）。	80.2↑	7.5→	12.3↓

コロナ禍でできなかったことが、やっと普通にできるようになりました。とはいえ、この間に慣れてきたもの（マスク着用や人との関わり方等）が、すぐに元に戻るといったことはありません。引き続き、感染症予防には配慮した形で、戻せるところから戻してまいりました。今回のアンケート結果を元に改善点について説明します。

1 説明不足を改善し、学校の取組を丁寧にお伝えします。

今後も学校からお伝えすべき内容について、より分かりやすく保護者の皆様に説明していきます。また、「わからない」という回答が多かったことについては、学校だより、学年だより、X等での情報発信を継続していきます。

2 生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう学習指導の改善を図ります。

令和5・6年度にかけて港区の研究奨励校の指定を受け、「主体的な学び」をキーワードに授業力向上・学力向上を目指して研究を進めています。この研究を通して教員は「授業改善」を各自行っています。また、生徒には各学期ごとに振り返りアンケートを教科ごとに行い、授業の達成度を図ることによって、「できた」「わかった」と満足感を得られる授業を目指します。

3 マナーやルールを順守する生徒の育成を目指して生徒指導の改善を図ります。

本校では、昨年度から「六本木中学校のモットー」である「あいさつ」「時間を守る」「しっかり聞く」の3項目を校内に掲げ、指導をしています。「あいさつ」「時間を守る」は社会人としても欠かせないポイントです。中学生のこの時期から、しっかり身に付けさせていきます。

「しっかり話を聞く」は、授業を受ける態度として基本的なことです。この点に関しては、教員が「魅力のある授業」を行い、生徒に授業を受ける態度はどうあるべきかを考えさせることで改善を図っていきます。

登下校のマナーやスマートフォン、タブレット等の使い方については、本校の課題であると認識しています。公共のマナーについて、生徒の状況を把握するとともに指導事項を具体的に示し、さらに指導を強化していきます。また、ICTの活用についてもご家庭の理解を得ながら、効果的な活用方法を考えていきます。